

ID: 61

担当部署: 健康福祉部 高齢福祉課

処分の概要	使用の許可及び変更許可		
例 規 名 根 拠 条 項	長門市介護予防施設条例 第3条第1項		
例 規 番 号	平成17年条例第89号		
【根拠条文】 (使用の許可等) 第3条 施設を使用しようとする者は、市長の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。 2 使用の期間は、同一施設につき引き続き7日以内とする。ただし、市長が特に必要があると認めたときは、この限りでない。 【基準】 根拠条文、第4条及び長門市暴力団排除のための公共施設の利用規制に関する条例第3条の規定による。 (許可の制限) 第4条 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認められるときは、使用を許可しない。 (1) 施設又は附属設備器具を滅失し、又は損傷するおそれがあると認められるとき。 (2) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認められるとき。 (3) その他施設の保全管理上支障があると認められるとき。 (規制及び使用料の返還) 第3条 市長等は、個別条例等の定めにかかわらず、公共施設の利用が暴力団の利益になると認めるときは、当該利用を許可しない。 2 市長等は、既に公共施設の利用の許可をしている場合においても、その利用が暴力団の利益になると認めるときは、当該許可を取り消し、又は利用を停止することができる。この場合において、その利用者に損害が生じることがあっても、市長等は、賠償の責めを負わない。 3 市長等は、前項の規定に基づき公共施設の利用の許可を取り消した場合において、既に使用料が納付されているときは、速やかに当該使用料を返還しなければならない。			
標準処理期間	1日		
備考			
設定年月日	平成 27 年 5 月 7 日	最終変更年月日	年 月 日